

# ハローワーク豊川 就職支援業務報告（令和元年度）

## 1 所長による分析（業務運営の総括）

### （1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、前年度に引き続き、充足件数の目標達成を最重点として取り組みました。紹介担当の職員及び相談員が、求職者に対して、能動的に自信を持って勧められる管内の事業所を把握できる体制が必要であるため、求人票記載以外の企業の特徴・事業内容・取扱製品・提供サービス等の情報を収集・共有するとともに、求職者に情報提供することを目的とし、紹介担当と求人担当が共同した事業所訪問の実施や人事担当者と話す機会を増やし、場合によっては、作業内容の現地確認を積極的に推進しました。

障害者雇用については、地方自治体及び就労支援関係機関との連携を始め、東三河地域における各ハローワーク、地方自治体、就労支援関係機関とも連携し、地域に密着した取組を実施しました。

### （2）サービス改善・業務改善を図った事項

・職業相談担当職員等が管内の事業所の情報等をしっかり把握し、求職者支援に役立てるために、求人担当職員等と2人一組でチームを組み、チーム支援の選定基準に従って、事業所訪問、求人者支援、求職者支援を一体的に実施する取組のさらなる推進を図りました。

なお、選定基準の検証や、選定対象件数の検証、チームとして行動するパターンを検証を随時行い、見直しながら2チームで実施し、チームにより、求人担当者は、当該求人者に対する担当者制、紹介担当者は、選定した求職者の担当者制とし、充足支援を集中的に実施しました。

・ハローワークと監督署が連携して働き方改革から人手不足対策までを取り組むAICHI WISH事業の推進を図るため、所幹部及び企業支援部門による積極的な企業訪問を実施し、事業の周知、各企業の困り事や要望等の聴取、働き方改革にかかる助言を行うとともに、良質求人の確保及び認定企業に対する各種充足支援を行いました。

・庁舎レイアウト見直しを行い、各窓口の表示板の設置と併せ利用者がわかりやすい配置とし、求人検索機の使用方法にかかるフロアナビや利用窓口への誘導も、職員が見渡せることから動きやすくスムーズに対応できるようになりました。

また、ボイスコールの表示器の増設及び待ち人数の表示により、利用者も職員側も待ち状況がわかりやすくなりました。

### （3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

- ・システム刷新によるオンラインでの求人・求職申込・求人検索等による一定の利用者の減少を見込んで庁舎レイアウトの見直しを行いました。刷新直後からの新型コロナウイルス感染症の影響により、求職者・雇用保険受給者・雇用調整助成金手続きなど来所者が増加傾向にあり、感染拡大防止に配慮しつつ、待合スペースの確保、業務処理の迅速化に取り組んでいきます。
- ・昨年度に実施した求職者アンケートの分析等により、地域性を踏まえた求職者ニーズにマッチングするような「良質な求人」の確保を行い求職者へ提供するためにも、上記（１）に記載したチーム支援の取組を継続して実施し、職員が求職者に対して、自信を持って管内事業所を勧めることができるよう充実を図ります。

#### （４）その他業務運営についての分析等

商工団体等との連携による企業支援の強化により、管内の中小企業を中心としたハローワークサービスを構築し、求職者に対して積極的にアピールできる組織づくりを継続して実施していきます。

## 2 総合評価（※）

### 標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

### 3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	求人に対する 紹介率	求職者に対す る紹介率	①生活保護受 給者等の就職 件数	②障害者の就 職件数	⑦正社員求人 数（必須指標）	⑧正社員就職 件数（必須指 標）	⑩その他、安定所と労 働局が調整し設定す るマッチング業務指 標
実績	2,799	2,514	1,061	43.2%	49.5%	159	188	7,290	1,421	64.1%
目標	3,215	2,890	1,010	45.9%	52.0%	130	243	8,815	1,669	60.0%
目標達成率	87%	86%	105%	94%	95%	122%	77%	82%	85%	106%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率